

1. 件名：「大間原子力発電所の地震等に係る新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（132）」

2. 日時：令和5年2月13日（月） 14時00分～15時40分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部 地震・津波審査部門

岩田安全管理調査官、三井安全管理調査官、佐藤主任
安全審査官、永井主任安全審査官、藤川安全審査官、
馬場係員、松末技術参与

電源開発株式会社 首藤 敦 執行役員 原子力事業本部 原子力技術部長
他5名

5. 要旨

- (1) 電源開発（株）から、内陸地殻内地震の地震動評価において、F-14 断層及び隆起再現断層による地震動評価の一部にパラメータの入力ミスがあったことについて、提出資料に基づき説明があった。
- (2) 原子力規制庁は、本件に係る原因分析や今後の点検計画等について事実確認を行うとともに、業務委託先であるA社、B社及びC社それぞれの役割等について明確にしたうえで、審査会合において説明するよう求めた。
- (3) 電源開発（株）から、了解した旨の回答があった。

6. 提出資料

- ・ 大間原子力発電所の内陸地殻内地震に係る解析データの入力ミスについて（直接原因と点検計画）